

2020 年度 9 月入学の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

いまお目にかかれなれないのはまことに残念ですが、政治学研究科を代表して心よりお祝いを申し上げます。

今年度春学期中のすべての授業が、新型コロナウイルスによる感染拡大を防止するために、オンラインでの配信となったことはご存じかと思えます。このパンデミックが収束する見通しはまだ得られず、春学期に続きこの秋学期も、一部の少人数の授業を除き、大半の授業がやはりオンラインでの配信となることが避けられません。残念ながら、通常教育環境を提供することができないことをぜひご理解いただければと思います。政治学研究科の教職員は、引き続きできるかぎりの対応をしてみますが、何かありましたらどうぞ遠慮なくご相談ください。

私たちがいま経験しているパンデミックがこの先社会を大きく変えていくことは間違いありません。「アフター・コロナ」あるいは「ポスト・コロナ」が盛んに語られてもいます。新興感染症に加えて気候変動も、いま私たちの生活を脅かしている深刻な問題です。これらは、持続的な協働なしには、しかも国境を越えた協働なしには、対応することができない問題です。一人ひとりの私的な営為によっては実現できない価値は「公共善」(public good)と呼ばれますが、公衆衛生や安定した地球環境はまさにそうした「公共善」です。そして、「公共善」は、一人ひとりがどのような生き方をするのであれ、誰の生き方にとってもその基礎となり、支えとなるような価値です。コロナ禍や相次ぐ深刻な自然災害は、このような公共的な価値を蔑ろにしてきたことを真剣に省みるためのチャンスを私たちに与えているように思います。

政治学研究科は、方法論教育をはじめ基礎教育を重視したカリキュラムを組んでいます。これに沿って学ぶことにより、それぞれの研究の基礎をしっかりと築くだけでなく、広い視野のもとで問題を認識し、その解決を持続的に探求する力を身につけることもできる、と確信しています。対面式の授業はままなりません、もうしばらくの間ご自分を励まして、知的な力量をたくわえてほしいと思います。そして、やがてはそれを発揮して、国内においても国際社会においても、公共的な価値を実現する社会的な協働を担ってほしいと切に願っております。

2020 年 9 月 21 日

政治学研究科長 齋藤 純一